

東京キリスト教学園 ボランティアセンター活動報告vol.12



2014/11/

発行:ボランティアセンター

■いつもお祈り感謝いたします。

■東仙台教会主催キャンプ

2014年8月19～21日に、これまでと同様、津波で大きな被害を受けた野蒜地区の野蒜小学校の子どもたちを対象に、東仙台教会主催の子どもキャンプが行われました。TCUからは毎回、このキャンプに学生が参加しており、今回、TCUからは6名の学生が参加しました。キャンプには約50名の子どもたちの参加がありました。



◆証:長谷部 将希さん

「ボランティアに行って率直に思ったことは、非常に楽しかったということです。キャンプのプログラムや子供たちをサポートすることが自分の役割でしたが、ほぼ毎日子供たちと遊ぶ日々でした。芝生の上でサッカーしたり、寝転んで星見たり、寒さに震えながら山登りしたり、蝉の鳴き声を聞きながらプールサイドでおにぎり食べたりと。その全てを子供たちとできたことは、喜びであり、純粋に嬉しかったです。また子供たちと関わって良かったと思いました。今まで自分は東北に行ったことがなく、現地の人はニュースで見ること以外にありませんでした。故に今回四日間という短い間ですが、キャンプを通して直に接し、繋がりをもったことをこれもまた嬉しく、恵と感じています。繋がりをもったからには絶やしたくない故、機会があればまた行かせていただければと思っています。」

■東北ボランティア報告

報告①:上門 豊明さん

「7月12日から、私は宮城県気仙沼市と山形県南陽市へ行ってきました。田中前&赤岩仮設住宅団地で行われた傾聴ボランティアに参加させて頂きました。そこで印象に残っているのは、住民同士で口に出来ないことや心のうちに秘めていることを直接聞くことが出来た事…例えば気仙沼市内において復興住宅団地の建設がなかなか進んでいかないことへの不満やいらだち等として、今後もしばらくは仮設住宅団地に住み続けなくてはならないことへの不安や困難等、被災者の皆様から直にお話を伺うことが出来まして、本当に感謝でした。そして、山形

県南陽市の豪雨災害…7月9日の大雨により吉野川が氾濫、市内中心部約1200戸の家が床上、床下浸水しましたので、私は急遽泥かきボランティアに参加させて頂きました。皆様に祈られつつ、無事に活動を終えることが出来た事を深く感謝致します。」

(気仙沼第一聖書バプテスト教会)



報告②:志賀建介さん

「福島県白河市双葉町県南仮設住宅にて、紙芝居を双葉町の皆さんと。」



■広島土砂災害ボランティア

8月に、大雨により大きな被害を受けた広島で、ボランティア活動が行われました。TCUからも5名の学生が活動に参加しました。募った献金の合計は¥104,156でした。ご協力ありがとうございました。

■学内活動

今回、シオン祭Ⅰにて、ボランティアセンターの「ボランティアカフェ」を開催しました。ケーキとコーヒーを用意し、また、報告会も兼ねて、これまで行われたボランティア活動の写真の展示などを行いました。当日は、70名近くの方が来てくださり、とても楽しい時間となりました。ありがとうございました。

■今後の活動(募集)

現在奉仕者を募集しています。

主催:フクシマHOPEプロジェクト

＜募集①＞男性1名、女性1名

日程:11/22(土)～24(月)

場所:国立磐梯青少年交流の家(福島)

＜募集②＞男性2名、女性2名

日程:12/25(木)～27(土)

場所:シオン錦秋湖(岩手)

放射線量の低い地域で子どもたちとたくさん遊び、いずれも、子どもたちの保護キャンプになります。興味のある方はボランティアセンターメンバーに声をおかけ下さい。